



東京2020大会 1周年記念エンブレム使用ガイドライン

Tokyo 2020 Games One Year Anniversary Emblems Usage Guidelines

はじめに

1周年記念エンブレム使用ガイドライン（以下、「ガイドライン」という。）は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会1周年記念事業（以下、「記念事業」という。）を行うにあたり、国際オリンピック委員会（以下、「IOC」という。）の承認を得て制作した周年記念エンブレム（以下、「エンブレム」という。）が正しく使用されることを目的に定めるものです。

1周年記念エンブレムは、IOCの知的財産である東京2020大会のエンブレムを構成要素として用いており、権利関係の保護などの観点から、本ガイドラインに準じた厳格な使用を行う必要があります。

なお、本ガイドラインは記念事業の「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会1周年記念事業ガイドライン」とともに運用されますので、併せてご覧ください。

使用が認められる団体

1周年記念エンブレムの日本国内での使用が認められる組織／団体／事業は以下となります。

- ・日本オリンピック委員会（JOC）、日本パラリンピック委員会（JPC）
- ・開催都市（東京都・都内区市町村）および会場関連自治体
- ・周年事業の承認を受けた事業の実施者
- ・新聞、テレビ、雑誌等の報道機関（報道目的に限る）
- ・その他、東京都、JOC、JPCが使用を適当と認める組織／団体／事業

■ 保護対象となる各種用語

東京2020大会 1周年記念事業

大会正式名称

第32回オリンピック競技大会（2020 / 東京）
東京 2020 パラリンピック競技大会
Games of the XXXII Olympiad
Tokyo 2020 Paralympic Games

大会略称

東京 2020 オリンピック競技大会
東京 2020 オリンピック
東京 2020 パラリンピック
東京 2020 オリンピック・パラリンピック
東京 2020 大会
東京 2020
Olympic Games Tokyo 2020
Olympic and Paralympic Games Tokyo 2020
Tokyo 2020 Games
Tokyo 2020

その他の用語（例）

オリンピック
オリンピズム
オリンピック
オリンピックアド
パラリンピック
パラリンピアン
Citius, Altius, Fortius
Faster, Higher, Stronger
より速く、より高く、より強く
Spirit in Motion
聖火／聖火リレー／トーチ／トーチリレー
オリンピック日本代表選手団／パラリンピック日本代表選手団
がんばれ！ニッポン！

■ 使用承認

1周年記念エンブレムを使用するにあたっては、以下に同意することが条件となります。

- 1 1周年記念エンブレムの使用にあたっては、東京都に対し、使用申請書を提出する必要があります。
- 2 1周年記念エンブレムの使用を希望する案件ごとに、所定の様式で申請し、東京都の承認を得なければなりません。
- 3 1周年記念エンブレムの使用にあたっては、基本原則および東京都が指定した条件その他の指示を遵守しなければなりません。
- 4 本ガイドラインに基づく1周年記念エンブレム等知的財産の使用期限は2022年12月31日までとなります。

基本原則

- 1 東京2020大会に寄与すると認められる範囲内で使用すること。
- 2 誤解されるような使用方法でないこと
- 3 営利目的（商品等の広告や寄付金の募集などを含む。）で使用しないこと。
- 4 政治的、宗教的その他特定の主張を行うことを目的で使用しないこと。
- 5 IOC、IPC、JOC、JPCの各パートナーのマーケティング活動を阻害しないこと。

■ バリエーション

デュアル
エンブレム



シングル
エンブレム



- 誤用例
- ① オリンピック競技に関するイベントの告知や実施において、パラリンピックのシングルエンブレムのみを使用することは不可
 - ② パラリンピック競技に関するイベントの告知や実施において、オリンピックのシングルエンブレムのみを使用することは不可

■ クリアスペース・最小サイズ

1周年記念エンブレムを正しく認識させるためには、他の要素と一定の間隔を設けることが重要です。この最低限守るべき間隔をクリアスペースといいます。この基準を守り、正しく表現してください。

最小サイズ



28mm

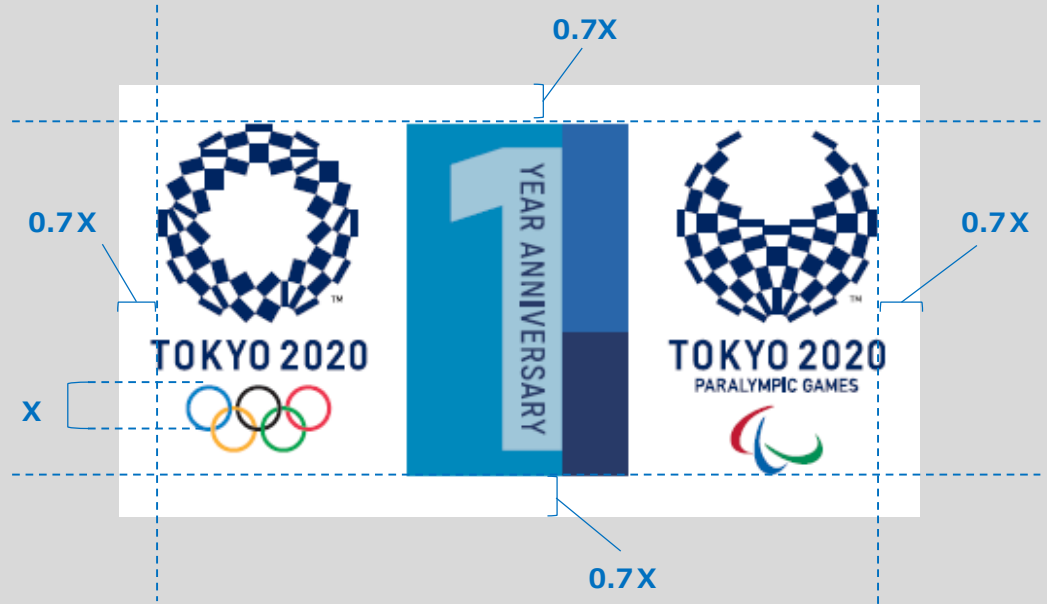


18mm

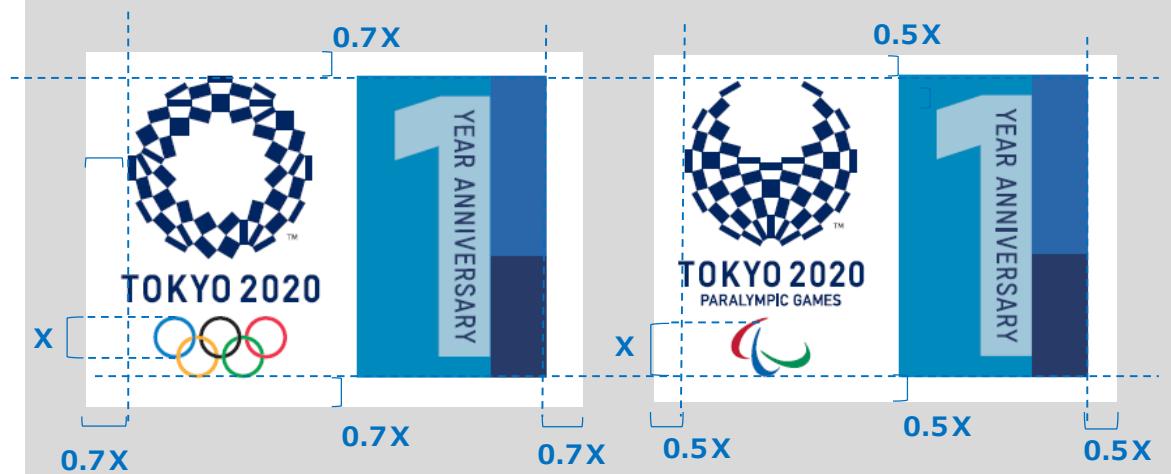


18mm

● デュアルエンブレム



● シングルエンブレム



■ 冠称との組み合わせ

1周年記念エンブレムと記念事業の冠称を併せて表現する場合は、右の(1)～(3)を参考としてください。

なお、冠称は「東京2020 オリンピック・パラリンピック競技大会1周年記念事業ガイドライン」P.3～4の「IV 冠称としての「名称」の使用について 1 冠称としての「名称」の使用について」の組み合わせで使用してください。

※前項で示した、クリアスペースの基準を守り、正しく表現してください。

「東京2020大会1周年記念事業」字体推奨フォント

「DIN Alternate Bold」

「DIN Medium」

「A-OTF UD 新ゴ Pro」

「Meiryō」

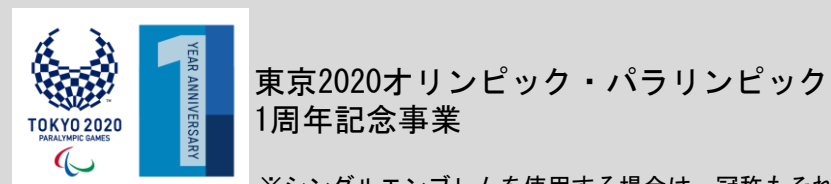
「MS ゴシック」

「Arial」

● 1周年記念エンブレムと冠称を組み合わせる場合



(誤用例)



※シングルエンブレムを使用する場合は、冠称もそれに見合ったものを使用すること。(オリンピック・パラリンピック表記は不可)

■ 1周年記念エンブレム カラー展開

1周年記念エンブレムは、東京2020大会の競技会場や都市装飾等で使用された5色（藍・紅・桜・藤・松葉）で展開します。
規程5色以外の色への変更は不可です。

5色を横に並べる場合の配置は、左から「紅、藍、藤、松葉、桜」としてください。



藍



紅



桜



藤



松葉



■ 1周年記念エンブレム カラーガイド

色味は本カラーガイドに従って再現してください。
1周年記念エンブレムは白地にフルカラーで展開することを基本とします。
ただし、媒体や印刷上の制約でフルカラーの表現が難しい場合、モノクロでの表現も可能です。



Kurenai

	C18 M100 Y96 K0 3546C R204 G20 B32		C45 M97 Y81 K22 202C R135 G31 B46
	C25 M95 Y60 K0 7425C R192 G40 B75		C0 M39 Y18 K0 196C R245 G180 B183



Ai

	C86 M34 Y10 K0 7689C R0 G131 B189		C100 M91 Y42 K8 654C R17 G51 B100
	C88 M62 Y5 K0 7683C R23 G93 B166		C25 M0 Y0 K16 290C



Matsuba

	C83 M28 Y100 K7 7741C R8 G131 B57		C95 M59 Y97 K30 7484C R0 G100 B92
	C100 M36 Y74 K5 328C R0 G118 B93		C23 M0 Y34 K20 578C R179 G199 B163



Fuji

	C31 M83 Y13 K0 674C R183 G70 B136		C66 M100 Y59 K30 690C R92 G24 B62
	C54 M84 Y11 K0 2354C R138 G65 B138		C13 M33 Y5 K0 263C R223 G185 B208



Sakura

	C0 M56 Y25 K0 701C R240 G143 B152		C10 M82 Y60 K0 2032C R219 G78 B80
	C4 M75 Y16 K0 2046C R228 G96 B141		C0 M21 Y11 K0 691 R250 G217 B215



Gray

	K75 424C R64 G64 B64		K90 425C R26 G26 B26		K100 426C R0 G0 B0
	K60 422C R102 G102 B102		K20 421C R204 G204 B204		



	C100 M80 Y0 K50 281C R0 G32 B99		C0 M0 Y0 K100 426C R0 G0 B0
	C100 M37 Y0 K0 3005C R0 G129 B200		C100 M0 Y100 K0 355C R0 G166 B81
	C0 M34 Y91 K0 137C R252 G177 B49		C0 M94 Y65 K0 192C R238 G51 B78



	C100 M80 Y0 K50 281C R0 G32 B99		C0 M98 Y75 K22 1805C R170 G39 B47
	C100 M60 Y0 K5 2945C R0 G84 B159		C92 M0 Y84 K20 348C R0 G133 B66

■ 背景色との関係

1周年記念エンブレムは白地にフルカラーで展開することを基本としています。
ただし、写真や色のついた背景へはボックスタイプ等、適切なタイプを選択して使用してください。



白地にフルカラーで展開することを基本とします。



色のついた背景の上にフルカラーで表示する場合は、ボックスタイプを使用してください。



複雑な背景の上にフルカラーで表示する場合はボックスタイプを使用してください。



背景色と干渉しない場合は、ボックスタイプでない表現も可能です。

■ 誤用例

エンブレムを表示する上で誤りの多い例を示しています。

ここに示すような誤った表示は、エンブレムのブランド価値を損なう恐れがあり、記念事業と何らかの関係があるかのような誤解を与える可能性があるため、認められません。



縦、横の比率を変えるなど
変形をしないこと



傾けて表示しないこと



構成要素のサイズバランス
を変えないこと



影や枠を付けないこと



書体を変更しないこと



規定以外の色を使用
しないこと



他のマークと
組み合わせないこと



冠称以外の表現と組み合わせないこと

東京都は都制施行
●周年を迎えます

■ 1周年記念マスコット

1周年記念事業においては、1周年記念バージョンのマスコットを使用することが可能です。

ただし、1周年記念バージョン以外のマスコットの各ポーズバリエーション（基本ポーズ、競技ポーズ、その他ポーズ等）は使用できません。

なお、ボード部分を改変することはできません。（エンブレムの色を変える、メッセージを加える等）

誤用例



オリンピックマスコット
ミライトワ



Pantone : 281C
CMYK : C100 M80 Y0 K50
RGB : R0 G32 B99

Pantone : 426C
CMYK : C0 M0 Y0 K100
RGB : R0 G0 B0

Pantone : 298C
CMYK : C67 M0 Y0 K0
RGB : R37 G188 B239

White
CMYK : C0 M0 Y0 K0
RGB : R255 G255 B255

パラリンピックマスコット
ソメイティ



Pantone : 219C
CMYK : C0 M95 Y0 K0
RGB : R229 G10 B132

Pantone : 426C
CMYK : C0 M0 Y0 K100
RGB : R0 G0 B0

Pantone : 485C
CMYK : C0 M97 Y90 K0
RGB : R230 G25 B32

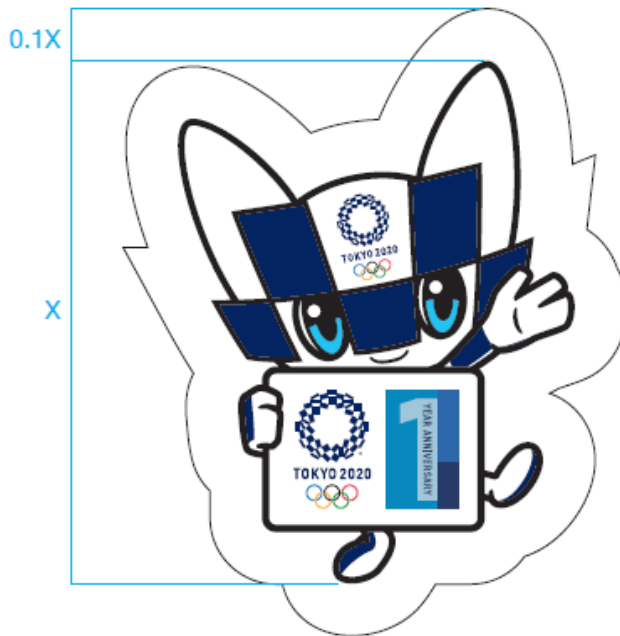
White
CMYK : C0 M0 Y0 K0
RGB : R255 G255 B255

■ 1周年記念マスコットクリアスペース・最小サイズ

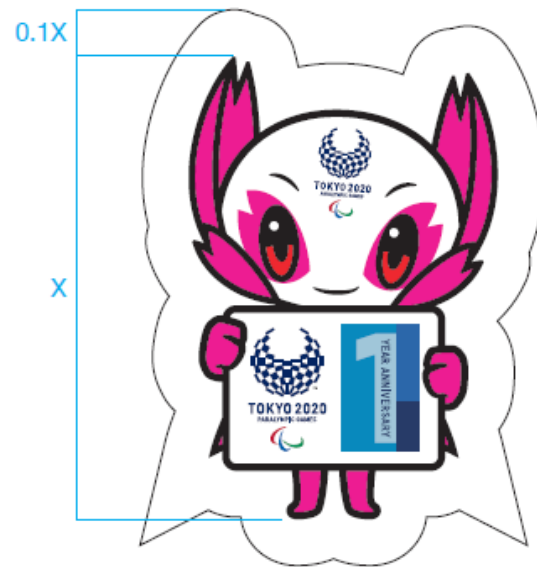
1周年記念マスコットを正しく認識させるためには、他の要素と一定の間隔を設けることが重要です。この最低限守るべき間隔をクリアスペースといいます。マスコットの周囲に0.1Xのクリアスペースを確保して正しく表現してください。

マスコットの大きさを拡大／縮小する場合、ミライトワとソメイティとも同じ比率で拡大／縮小しなくてはなりません。

オリンピックマスコット
ミライトワ



パラリンピックマスコット
ソメイティ



最小サイズ



■ 1周年記念マスコットアウトライン

濃い背景の上にマスコットを表現する場合、視認性を確保するためにマスコットの周りにアウトラインをつけることができます。アウトラインの幅は0.02Xを基本としてください。

オリンピックマスコット
ミライトワ



パラリンピックマスコット
ソメイティ

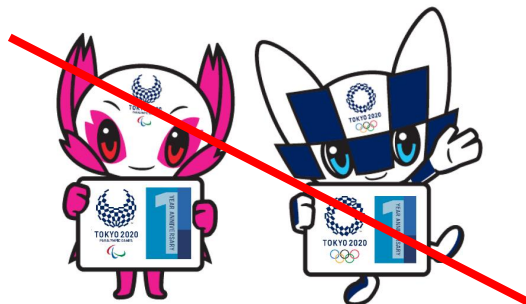


■ 誤用例

1周年記念マスコットを表示する上で誤りの多い例を示しています。
ここに示すような誤った表示は、マスコットのブランド価値を損なう恐れがあり、誤解を与える可能性があるため、認められません。



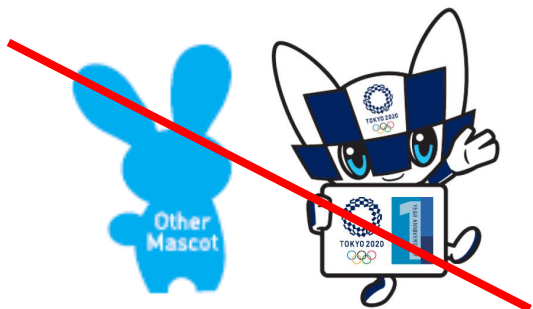
行政マークと並べて配置してはいけません。（行政のマスコットとの誤解を与えるため）



逆に並べて配置してはいけません。
※ 並べて配置する場合は
左がオリンピックマスコット、
右がパラリンピックマスコット



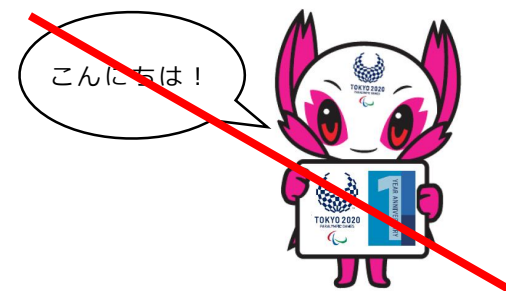
マスコットの大きさを拡大／縮小する場合、両方とも同じ比率で拡大／縮小しなくてはなりません。



行政のマスコットと並べて配置してはいけません。



ボード部分を改変してはいけません。



マスコットがメッセージを発信することはできません。

その他誤用例

- ①オリンピック1周年記念イベントにおいて、パラリンピックマスコットのソメイティだけを使用することは不可
- ②パラリンピック1周年記念イベントにおいて、オリンピックマスコットのミライトワだけ使用することは不可

■ 展開例 プレスリリース

※イベントタイトルなどは事例のためのダミーです。

展開例

誤用例

冠称をイベントのタイトルに使用することが可能。

東京2020大会1周年記念事業
2021年〇月〇日

東京都プレスリリース

東京2020大会1周年記念事業
東京都〇〇イベントの開催について

2022年〇月〇日

東京2020大会1周年記念事業
2022年〇月〇日

東京都〇〇株式会社

東京都プレスリリース

東京2020大会1周年記念事業
東京都〇〇イベントの開催について

自治体のマーク等は表示可能。
ただし、エンブレムからは一定間隔離して配置すること。

どの団体からの発信が分かるよう、出所表示を入れること。

自治体や関連団体のマーク等は、エンブレムから一定間隔離して配置すること。

IOC、IPC、JOC及びJPCの各パートナー企業や放映権者以外の協賛企業名やロゴを近接させての表示は不可

■ 展開例 ポスター、チラシ

※イベントタイトルなどは事例のためのダミーです。

自治体や関連団体のマークは表示可能。
ただし、エンブレムに近接させず
一定間隔離して配置すること

背景色なし例



誤用例

背景色と干渉する場合は
ボックスタイプを使用すること



冠称をイベントのタイトルに使用することが可能

どの団体からの発信が分かるよう、出所表示を入れること。

IOC、IPC、JOC及びJPCの各パートナー企業や放映権者以外の協賛企業名やロゴを近接させての表示は不可

■ 展開例 横断幕

展開例

※ イベントタイトルなどは事例のためのダミーです。

※ 制作物には必ず出所表示を入れること。

〇〇競技大会

主催: 〇〇区

大会
ロゴ

冠称をイベントのタイトルに使用することが可能。

どの団体からの発信が分かるよう、出所表示を入れること。

自治体や関連団体のマークは表示可能。ただし、エンブレムに近接させず一定間隔離して配置すること。

〇〇区の文化の歴史パネル展

東京2020大会1周年記念事業

特別展示 2021年の〇〇区を振り返る

大会
ロゴ

誤用例

企業ロゴの近接不可

〇〇〇競技大会 in TOKYO

協賛: 株式会社東京

企業
ロゴ

主催: 〇〇
協賛: 株式会社東京

IOC、IPC、JOC及びJPCの各パートナー企業や放映権者以外の協賛企業名やロゴを近接させての表示は不可